

# (都)下中野平井線 A1 橋台背面擁壁詳細設計ほか業務委託 (7-1)

## 仕様書

### 1. 業務の目的

本業務は、(都)下中野平井線において、過年度業務に基づき逆 T 式擁壁、重力式擁壁の詳細設計を行う。また既存盛土の土量及び性質を把握し、その結果を基に再利用可能性を検討するとともに適切な盛土計画の設計を行うことで、安全かつ効率的な土地造成・整備を実現することを目的とする。

### 2. 業務内容

#### 2.1 一般構造物詳細設計\_逆 T 式擁壁詳細設計 N=1 箇所、重力式擁壁詳細設計 N=1 箇所

##### (1) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで業務計画書を作成し、監督員に提出する。

##### (2) 現地踏査

設計範囲の地形や立地条件を目視により確認し、周辺状況を把握する。

##### (3) 設計条件の確認

設計図書に示された道路の幾何構造、荷重条件等設計施工上の基本条件について確認を行う。

##### (6) 設計計算

過年度予備設計により決定された構造形式の主要構造寸法に基づき、設計図書において指示された設計条件に従い、安定計算及び断面応力度計算を実施する。

##### (7) 設計図

設計計算から定められた構造形状や応力状態から、本体工の構造一般図、配筋図、詳細図を作成する。

##### (8) 数量計算

業務の成果に従い数量計算を実施し、数量計算書を作成する。

##### (9) 照査

照査技術者は、「岡山市 委託業務チェックリスト/R4.8」に基づき、照査を実施する。

##### (10) 報告書作成

業務の成果として、報告書を作成する。

#### 2.2 基礎工詳細設計\_N=1 式

##### (1) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで業務計画書を作成し、監督員に提出する。

##### (2) 設計計算

一般構造物設計により定めた条件のもとで適切な地盤改良工法を検討し、改良深度や改良範囲、改良強度等の諸元を決定する。

##### (3) 設計図

地盤改良平面図、横断図、構造一般図を作成する。

(4) 数量計算

業務の成果に従い数量計算を実施し、数量計算書を作成する。

(5) 照査

照査技術者は、「岡山市 委託業務チェックリスト/R4.8」に基づき、照査を実施する。

(6) 報告書作成

業務の成果として、報告書を作成する。

## 2.3 盛土計画設計\_N=1 式

(1) 現地調査

既存盛土の位置・範囲を確認する。

(2) 盛土計画設計

既存盛土の土質評価に基づき、再利用の可否を検討する。あわせて、計画盛土への転用可能性について、締固め特性等の観点から評価を行う。不適合な土については、処分または改良の必要性を検討する。再利用が可能な場合は、運搬方法、仮置き場所、施工手順などを整理し、実施性を確保する。さらに、必要な土量を算定し、土質に応じた安定、排水、圧密対策を検討する。最終的に、プレロードの盛土断面図や数量計算書等の設計図書を作成する。

## 2.4 調査業務(試料採取\_2箇所、室内土質試験\_2試料)

採取試料の物理試験・安定化試験、せん断試験を行う。また盛土材料の物理特性・締固め特性・せん断特性等の評価を実施する。

## 2.5 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、中間時4回、業務完了時の計6回を予定している。業務着手時および完了時は、主任技術者が出席する。